19日本国特許庁

公開特許公報

⑪特許出願公開

昭53—32258

(1) Int. Cl².E 05 D 7/04

識別記号

❷日本分類 53 E 16 庁内整理番号 6679—31 ❸公開 昭和53年(1978) 3月27日

· 発明の数 1 審査請求 未請求

(全 3 頁)

匈蝶番装置

②特 願 昭51-107381

@出 願 昭51(1976)9月7日

 門真市大字門真1006番地 松下 電器産業株式会社内

⑪出 願 人 松下電器産業株式会社

門真市大字門真1006番地

@代 理 人 弁理士 中尾敏男 外1名

明 細 君

1、発明の名称

・ 株番装置2、特許請求の範囲

固定金具と、この固定金具にピンを挿通させて 着脱自在に枢結した可動金具と、上配両金具間に 介在させたスペーサとからなり、上配両金具を枢 結するピンの途中には鍔部を設けるとともに、ス ペーサには上配ピンを貫通させる侵孔を設け、こ の長孔の複数箇所に前配ピンの鍔部が支持される 段支持部を設けてその段支持部の高さをそれぞれ 異ならせてなる襲番装置。

3、発明の詳細な説明

本発明は扉などを開閉自在に取付ける樂番装置 に関し、樂番金具を本体などから取外すことなく 上下の調整ができ、かつ着脱も簡単に行なえるよ うにすることを目的としたものである。

一般に繋番装置は一対の漿番金具を枢結して構成してあり、その各漿番金具を本体ならびに扉などに取付けると、その取付位置をかえないかぎり

上下の調整ができず、使い勝手が思かった。すなわち、一度扉な*どを取付けた場合、第7図に示すように扉A,Aに不一致が生じても簡単には調整できず、褒めて不便なものであった。

本発明はとのような欠点を解消するもので、以 下その一実施例を図面とともに説明する。

特開昭53-32258 (2)

との間に介在させた回転スペーサで、略正三角形状に形成してあり、その下面中央部に突取した割ピン16を前配固定金具5の孔8に嵌合させて回動自在としてある。そして割ピン16を中心として回転させた時、固定金具5の透孔6と対向する部分に前記ピン13が嵌合する長孔17が形成してあり、この長孔17の適所にピン13の鍔部14が係当する孔径の異なる段支持部18,18%が設けてある。この段支持部18の高さはそれぞれ異ならせてあり、鍔部14を支持する高されぞれ異ならせてあり、鍔部14を支持する高さはそれぞれ異ならせてあり、鍔部14を支持する高さなっている。また上記回転スペーサ16は樹脂等の滑りのよい材料で形成してある。

上記構成において、まず扉2の取付けを説明すると、この扉2は第3回矢印イで示すように上可動金具9のピン12を上固定金具4の透孔6に嵌挿した後、同回矢印ロで示すように扉下部を横方向に移動させ、下可動金具10のピン13に嵌挿した回転スペーサ16の割ピン16を下固定金具6の孔8に嵌挿するとともにピン13を透孔6に嵌挿して取付けを完了する。

用いた家具の斜視図、第2図はその槳番装置の拡 夫斜視図、第3図は同分解斜視図、第4図は同断 面図、第5図は可動金具とスペーサとの関係を示 す斜視図、第6図は同平面図、第7図は従来例を 示す正面図である。

5 *****・ 固定金具、10 *****・ 可動金具、13 *****・ビン、14 *****・ 鍔部、15 *****・スペーサ、17 ****・・・・・ 段 支持部。

代理人の氏名 弁理士 中 尾 敏 男 ほか1名

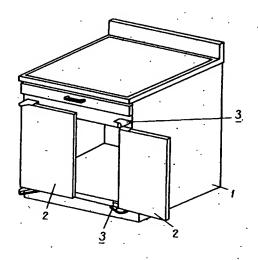
次にその上下調整について説明すると、扉2を持ち上げることによりピン13の鍔部14が回転スペーサ15の上面にくる。よって回転スペーサ15を執じ、18を軸として第6図に示す矢印方向に回転させると、溝19がピン13にそって移動し、高さの異なった段支持部18が13に一致したの鍔を下げれば、大き面を外でのののでを狭めて回転させる。なかけることを交がする。なかけている。なかけているでである。なかけているでである。なかけているながでである。なかけているながでである。なかけているながでである。なかけているながでである。なかけているながでである。なかけているながである。なかけているなど、ためので本体1から扉2を外すとともできる。

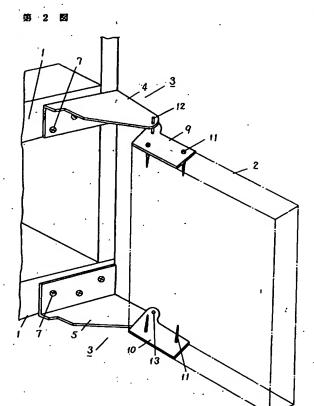
とのように本発明の禁番装置によれば、乗番を 被取付体に取付けた後そのまま上下に調整するこ とができ、加えて着脱も簡単に行なえるなど、そ の価値は大なるものがある。

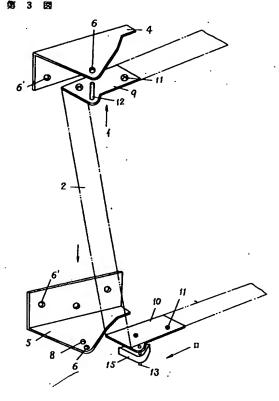
4、図面の簡単な説明

第1図は本発明の一実施例における蝶番装置を

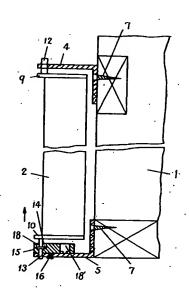
第 1 図



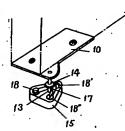




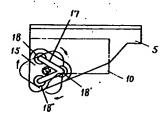
第 4 段







第 6 図



第 7 図

